



【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

15	末梢神経の機能解剖と触診（正中神経、尺骨神経、橈骨神経、坐骨神経、大腿神経）。臨床場면을想定して実施する。	講義・実技	運動学テキスト P298～311 を復習しておく。	4
試				

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100					100
総合力指標	知識・技術力	50					50
	思考・推論・創造する力	50					50
	協調性・リーダーシップ						
	発表・表現伝達する力						
	コミュニケーション力						
	取組みの姿勢・意欲						
	問題を発見・解決する力						

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	筆記試験 70%、実技試験 30%で判断する。筆記試験は、教科書ならびに授業中のスライド、配布するプリントの範囲から出題する。	試験結果に関する講評と解説を行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④			
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

備考	
他担当教員	
教員の実務経験	運動器系理学療法（徒手理学療法）を中心に、理学療法士として病院、整形外科診療所、スポーツ現場での実務経験あり。
実践的授業の内容	主に運動器疾患に対する臨床場면을想定した触診法について、痛みや可動域制限の原因組織の特定できる技術を練習する。
その他	*実技を実施する際は、動きやすい服装で参加すること。 課題のフィードバックは、課題の解説にて返却する。意見交換については、原則として授業時間内にメールや Teams でも随時対応を行う。 今後の感染症の状況など、社会情勢に応じて再度シラバスの変更が生じる可能性がある。